

平成24年度確かな学力向上のための具体的取組 **計画**

大館市立西館小学校

ねらい：確かな学力の向上を図る

提言との関連(学力の三要素①②③)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得 | ② 思考力・判断力・表現力等の育成 |
| ③ 学習意欲・学習習慣の向上 | ④ 生徒指導の機能を生かした学習指導 |
| ⑤ 積極的な研修 | |

1 自校の「学校評価」から実践課題と主な取組

評価指標	実践課題	主な取組	提言との関連
学習への取組	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な学習習慣の形成 基礎的・基本的内容の確かな定着 伝え合い、学び合う場の設定と工夫 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の約束の提示と継続指導 全校ミニテスト、全校テスト、算数・理科単元テストの実施と活用 言語活動を取り入れた学習過程の工夫と、「問い」を発し、よりよく表現する子どもを育てる指導の工夫 	①～④ ①～④ ①～⑤
諸検査の活用	<ul style="list-style-type: none"> NRT, CRT, 学習状況調査の分析と活用及び授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> データ分析と回復・補充指導の充実及びパワーアップの実施 データを意識した教材研究と授業への取組 	①～④ ⑤
授業改善への取組	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な研究授業の実施 指導と評価の一体化を図った授業改善 校内外の研修成果の活用と情報の共有化 	<ul style="list-style-type: none"> 算数科を中心とした指導力向上を目指した授業研究会の実施 より効果的な少人数学習の推進 評価の蓄積と活用、授業に生きる教材研究 各種校内研修会や研修報告会の実施、及び各種情報提供 	①～⑤ ⑤ ⑤ ⑤

2 実践課題を解決するための「共通実践事項」に対応する取組

共通実践事項	具体的な取組	備考
① 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	◎小・中連携研究会での授業提供と9年間を見通した学習習慣や学力向上に係る共通実践事項の設定 ・指定訪問授業等、各種授業研究会への相互参観と研究会への参加 ・スムーズな「接続」を意識した幼・保・小の情報交換と思考力・判断力・表現力等の向上を目指した交流活動の実施 ・中一ギャップを防ぐ6年生の中学校体験入学と、比内中学校教職員による指導機会の設定	・比内中学校区における小・中連携研究会での共通理解と情報交換
② 「活用する力」を育てるための授業づくり	◎確かな学力を身に付け、生き生きと伝え合う子どもの育成 ・基礎的・基本的な学習内容の定着 ・伝え合い、学び合う力の育成 ・明確で適切な課題の提示やまとめの工夫及び効果的なTT指導 ・算数的活動や言語活動、ノート指導、学習環境の充実	・自ら考え、進んで表現する力を付ける算数科の推進を通して実践

(◎自校の課題解決のために特に力を入れたい具体的な取組)